

近大和歌山と桐蔭の中学2年生が  
和歌山市内の企業を訪問して作った

# KITTO BOOK

～きっと未来につながる～



# はじめに

近大和歌山中学と桐蔭中学のコラボ企画(企業探求・訪問)は2年目になります。両校とも中学2年生は、キャリア教育を柱として、総合的な学習を進めています。

本年度(2023年度)は、和歌山市SDGs推進ネットワーク会員となっている企業約40社を、両校が協力して秋に訪問し、2月に合同発表会を行ったうえで、この本にまとめることにしました。

今回の両校の活動(Project KITTO)の狙いは

- 1 社会性(思いやりの心、コミュニケーション能力)やリーダーシップを育成したい。
- 2 新しい気づきや振り返りを行い、学習意欲の向上につなげたい。
- 3 多様な人間関係を構築し、そこから自己を知るきっかけにしてほしい。
- 4 自分が将来どんな仕事をしたいのかを考え、見つけてほしい。

ということです。

訪問時、企業の方々には、大変お世話になりました。また、今回のまとめにあたり、ご協力いただいた方々に感謝いたします。

このブックを読んでいただく中で、一人でも多くの皆さんが和歌山市の企業に興味を持ってくだされば幸いです。

※ 「KITTO」は「近大」と「桐蔭」の頭文字を使って中学2年生が名付けたこのプロジェクトの名称です。

☆ KITTO BOOK は見開きページ表示でご覧ください。



資源  
リサイクルセンター

# 松田商店(株)

〒640-8297

和歌山市西河岸町46番地

TEL.073-433-1212 / FAX.073-433-1214

創業 昭和22年 設立 平成2年11月 従業員数 48名(2023年12月現在)



## Q どんな会社？

**A 缶、瓶、ペットボトルを主にリサイクルしています。**

1時間に3トンのペットボトル等を分別しています。

ペットボトルで作ったマイクロプラスチックと言えれば想像出来る人もいないのでしょうか？

松田商店では、そのマイクロプラスチックに色をつけたりと様々な加工をしてオリジナルの洗面器、コップ、プランター等を作っています。

作った物の持ちやすさ、使いやすさにもこだわってるんですよ。

## Q 企業のモットーは何？

**A**

人と人の心を繋ぐように協力し合っていく

地域のゴミや資源ゴミのリサイクルで地域貢献しています。

SDGsの17番「パートナーシップで目標を達成しよう」につながるんじゃないかなって思いました!!

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



## Q どんな企業を目指しているの？

**A**

少数精鋭でオンリーワンの会社

他の大企業と違い人数も48人と少ないです。

そんな所だからこそ出来る様な会社を作りたいです。

当然大人数の方が効率もいいし、やりやすいと思っていたけど  
少人数だからこそ出来るという考え方が今まで聞いたことがなくて  
とてもすごいなと思いました!!

## Q 働いていく中で大切なことは何？

A

人間関係やチームワーク

機械が壊れた時など、全員で一致団結して修理したり、困難を乗り越えるため人間関係がとても大切だと思います。

社員全員が家族みたいな感じなんですよ。

確かに、松田商店さんの中はとても明るく、役割分担もしっかりできている気がしたのでチームワークを大切にしているように感じました!!

## Q 来てくれた方全員が興味を持ってくれるように心がけていることは？



私たちもここでお話を聞いてきました！  
アトラクション体験はしなかったけど小さい子供でも年齢関係なく楽しめそうでした！

A

小さい子供でも楽しめるよう、アトラクション形式で実体験してもらっています。

松田商店では、小さい子供でも楽しめるようにキャラクターやアトラクションを取り入れ、18年前から取り組みを体験型の施設で学んで貰っています。

## 結び

松田商店は女性社員が多く、出産後の働ける環境があるそうです。乳児を部屋でモニター管理し、社員同士助け合いながら仕事をしたこともあるそうで楽しかったと言っていました。

オリジナルのコップなどを作っていて、協力し合っているオンリーワン企業、人間関係やチームワークを大切に訪問してくれた子供たちにも楽しめるように努力している、とても明るい会社だということが分かりました。

松田商店はSDGs17項目のうち11個もの取り組みをしていますが主に11番の**住み続けられるまちづくり**をと、12番の**作る責任使う責任**が関係してると思いました。

今回の企業訪問で仕事についての価値観などが変わって、とても良い学習になったと思います。

12 つくる責任  
つかう責任



11 住み続けられる  
まちづくりを



# あとかき

秋に行った企業訪問では、どの企業の方々も、お忙しい中、私たちの為に貴重なお時間をとって下さいました。また、企業のことについて熱心にお話をきかせてくださったり、施設見学等をさせていただき、企業や仕事のことについて、しっかり学ぶことができました。本当にありがとうございました。

そこからの学びを他の皆さんにも知ってもらいたいと思い、私たちは、まず訪問時に学んだ内容をスライドにまとめ、近大和歌山と桐蔭とで合同発表会（KITTO CUP）を行いました。KITTO CUPでは、それぞれのグループが工夫を凝らし、企業のごことがよくわかる発表を行うように努めました。

その後、発表した内容をまとめたのが、この「KITTO BOOK」です。

私たちも、このKITTO BOOKを作ることにより、さらに深く和歌山の企業について知ることができました。この学びをきっかけにして、今後の自分たちの未来きっとに、KITTO つながることと思っています。

そして、改めて、今回の活動（Project KITTO）の企業訪問からBOOK作成までにご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

桐蔭実行委員・近大キャリア委員一同

